立花台区コミバス検討委員会との情報交換会結果概要

日　時	平成 24 年 7 月 11 日（水）19：00～20：20
場　所	立花台公民館
出席者	立花台区コミバス検討委員会 7 名、立花台区長、星和区長 市政策企画課　名波課長、塩谷
要　件	立花台区コミバス検討委員会との情報交換会
打合せ事項等	**立花台区**： ○コミバス検討委員会を設立し、地域で自立したコミュニティバスの実現について検討している。 ○自主運行に向けて詳しい状況を把握するため、住民アンケート調査を実施する。7 月中に調査票を配布、8 月に集計し、9 月 19 日の検討委員会で結果を検証する予定。 ○住民からは行政が主体的に実施することが本来ではないかという意見もある。また、宗光寺区や大仁の立花区を含め広域で行った方がよいのではないかという意見もある。 ○立花台区は平均年齢が 10 年前から 7 歳上がっている。高齢化の中で地域の交通の問題は切実。 **市**： ○立花台区の取組は市内で先駆的な取組。地域主体での取組には積極的に支援していきたい。 ○昨年度開催した第 2 回地域公共交通会議では、地域主体の取組を積極的に支援する基本方針を定め、第 3 回同会議では立花台区の位置や地理的状況について報告した。 ○行政が主体となって地域の公共交通サービスを実施することには、公平性や効率性といった点で制約がある。また地域住民のニーズに適していない交通サービスになってしまうことも考えられる。地域の方が本当に必要な交通サービスは何なのかを自分達で考えて主体的に行った方がより良いものができると考えている。そのための支援は積極的に行っていきたい。地域主体でというのは全国的な流れ。 ○道路運送法が改正され路線バスの廃止や開始の要件が緩和されたため、赤字路線はどんどん廃止されている。全国的にも殆どの路線バスは採算が合わないので、今後、バス事業者による路線バスの新設は見込めないだろう。コミュニティバスが導入されている背景にはこのことも影響している。 **区**： 行政の支援には、金銭的な支援も含まれるのか？ **市**： 行政が赤字を全額支援するということはないが、金銭的な支援も行ってい

	きたい。他の市町では、経費の 1/2 とか 1/3 といった割合を設定して補助を行っているところがある。どのくらい行政が負担できるのかについては、立花台区の取組の進捗に合わせて検討していきたい。 **区**： 宗光寺区からバスについて要望等はあるか？ **市**： ○今のところ聞いていない。立花台区は高台にあるが宗光寺は平地にあるので、利用ニーズは立花台区とは異なるかもしれない。ただ、宗光寺区には昨年 9 月まで路線バスを運行していたので、移動にバスを利用するという考え方は受け入れられ易いかもしれない。 ○広域で運行すると利便性が下がることもある。 **区**： この地区には大きなバスの運行は難しいと思う。ジャンボタクシーくらいの大きさが適当かもしれない。バス事業者に運行してもらう場合、車両の大きさは事業者が自由に選択できるのか？ **市**： 11 人乗以上の車両を乗合で運行する場合と、10 人乗以下の車両を乗合で運行する場合では国の認可が異なる。乗合バスの事業者が小型車両を運行するために別に認可を受けることは可能だが、全国的に乗合事業は採算が合わないので小型車両を運行するための認可を受けて積極的にやろうという事業者は少ないと思う。 **区**： 路線の廃止や開始が容易になったとのことだが、バス事業者が他の路線を廃止しこの地域に運行するということはあるか？ **市**： 可能だが、採算性を考えると現実的にはあり得ないだろう。 **区**： 地域でコミュニティバスを運行する場合、安全の確保や事故等の保障責任も地域が責任を負うことになる。運行自体は地域が主体で行っても、最終的な責任は行政が負うという方法はないのか？ **市**： 他の地域では、行政が「市町村有償運送」として国の認可を受け、運行を地区に委託するという方法を採用している事例もある。 **区**： 具体的な運行方法については今回のアンケート結果で利用の見込みが出てきてから考えていきたい。今回のアンケートがスタート。 **区**： 韮山反射炉に運行していた路線バスが廃止になったが、市は何も考えていないのか？

	市： 世界遺産登録に向けた取組の中で、日常生活の移動手段の確保とは別の視点で検討したい。 **区**： 昨年度、千代田団地まで実験バスを運行していたが、現在は？ **市**： ○千代田団地から韮山駅までの間を引き続き運行しているが、利用者が少ない。1 便当たり 1.3 人程度しか乗っていない。 ○7 月 26 日に千代田団地で意見交換会を開催し、利用者の意見を聞きたい。 ○できれば千代田区でも立花台区のような取組が始まってくれればと思う。 **区**： ○立花台区は、自分達でやるべきことは自分達でやらなければならないと考えている。 ○みどり区の方がこの検討委員会を見に来た。他の区長からも質問されることがある。関心があるようだ。 **区**： ○個人的には、路線バスよりも乗合タクシーの方がこの地区には適しているように思う。 ○運行時間や運行経路はあらかじめ設定し、利用者がない時や乗降がない所は運行しなかったり経由しないようにすれば、その分経費も減るだろう。ただ、利用の予約受付を行うための仕組みや人件費がその分かかってしまうが。 ○今後検討していくにあたって、検討方法や交通サービスに関する情報がほしい。市からの情報提供をお願いしたい。 **市**： ○お役に立ちそう情報があれば提供していきたい。 ○市も公共交通に関しては素人。今後、市の公共交通に関する基本的な計画の策定も予定しているため、大学の先生等有識者の協力を得たいと考えている。立花台区の取組にも有識者に参加してもらうことも方法の一つ。 ○今後、市内の他の地域でも立花台区のような取組が増えてほしいと考えている。他の地域からバスの運行の要望等があった際には、地域主体の取組を奨めていきたいが、地域での検討のプロセスについては何も分からないので、できれば市もこの検討委員会の一委員として参加させてもらい、勉強させてほしい。 **区**： 検討委員会に参加してもらうことは可。なお、7～8 月は開催しないので、次回開催は 9 月。